

# UNI-PEX

車載用

# リモートミキサー

## 取扱説明書

# NX-R302



このたびは、車載用リモートミキサーをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

## 安全上のご注意

必ずお守りください

ご使用前に必ず、この取扱説明書の「安全上のご注意」と取扱方法に関する説明をよくお読みの上、正しくお使いください。  
お読みになったあとは、必ず保存してください。

### 安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例



この記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な注意内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



この記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。



この記号は注意(危険・警告)を促す内容であることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



## 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



### 異常が起きたときは、ただちに使用をやめる

煙が出ている、においや音がする、水や異物が入った、落として破損したなど、火災の原因となります。ただちに電源スイッチを切り、販売店などにご連絡ください。



### 工事は工事店に依頼する

工事には、技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。工事店にご相談ください。



### 分解 / 改造はしない

火災の原因となります。修理や点検は、販売店などにご依頼ください。



### 異物を入れない

水や金属が内部に入ると、火災の原因となります。ただちに電源スイッチを切り、販売店などにご連絡ください。



### 表示された電源電圧以外の電圧で使用しない

火災・感電の原因となります。



### 運転中に複雑な操作はしない

交通事故やけがの原因となります。



### 運転の視界や操作を妨げる場所に取り付けない

運転視界を妨げる場所やブレーキペダル付近などに取付、配線すると交通事故の原因となります。



### パイプ、タンク、配線などを傷つけない

車体に穴をあけるとときパイプ、タンク、配線などに傷を付けると交通事故や火災の原因となります。

## 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



### 高温部に設置しない

エンジンルームや温風吹き出し口のそばに設置すると、ケーブルが溶けて、火災の原因となります。



### 水のかかるところへ設置しない

雨や水のかかるところへ設置すると、火災の原因となることがあります。



### 振動の多い場所や、不安定な場所に設置しない

ゆるみやはずれで落下し、交通事故やけがの原因となることがあります。



### 正しく配線する

取扱説明書の通りに配線しないと、事故や火災の原因となります。



### 電源を入れる前には音量を最小にする

突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。



オ・ディオ機器、アンテナなどの機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。



1年に一度くらいは内部の掃除を工事店などにご相談ください。内部にほこりのたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨時の前に行うと、より効果的です。なお、掃除費用については工事店などにご相談ください。

## 設置・使用上のご注意

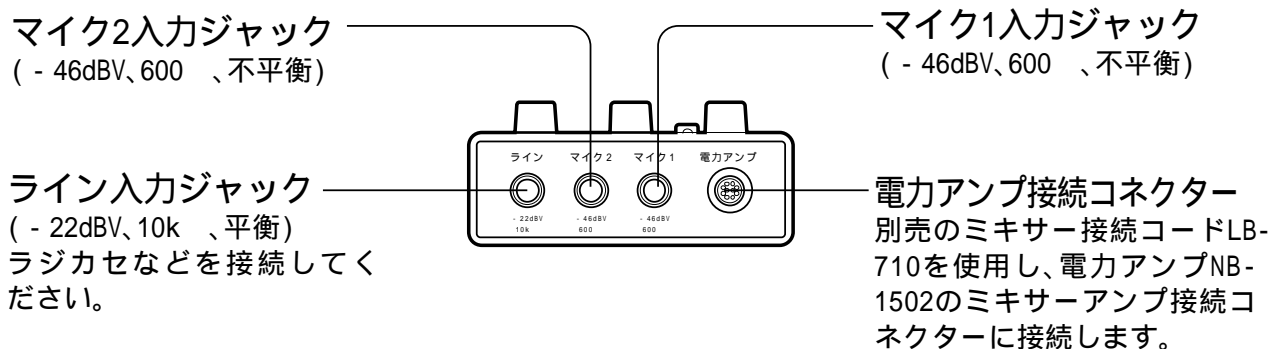
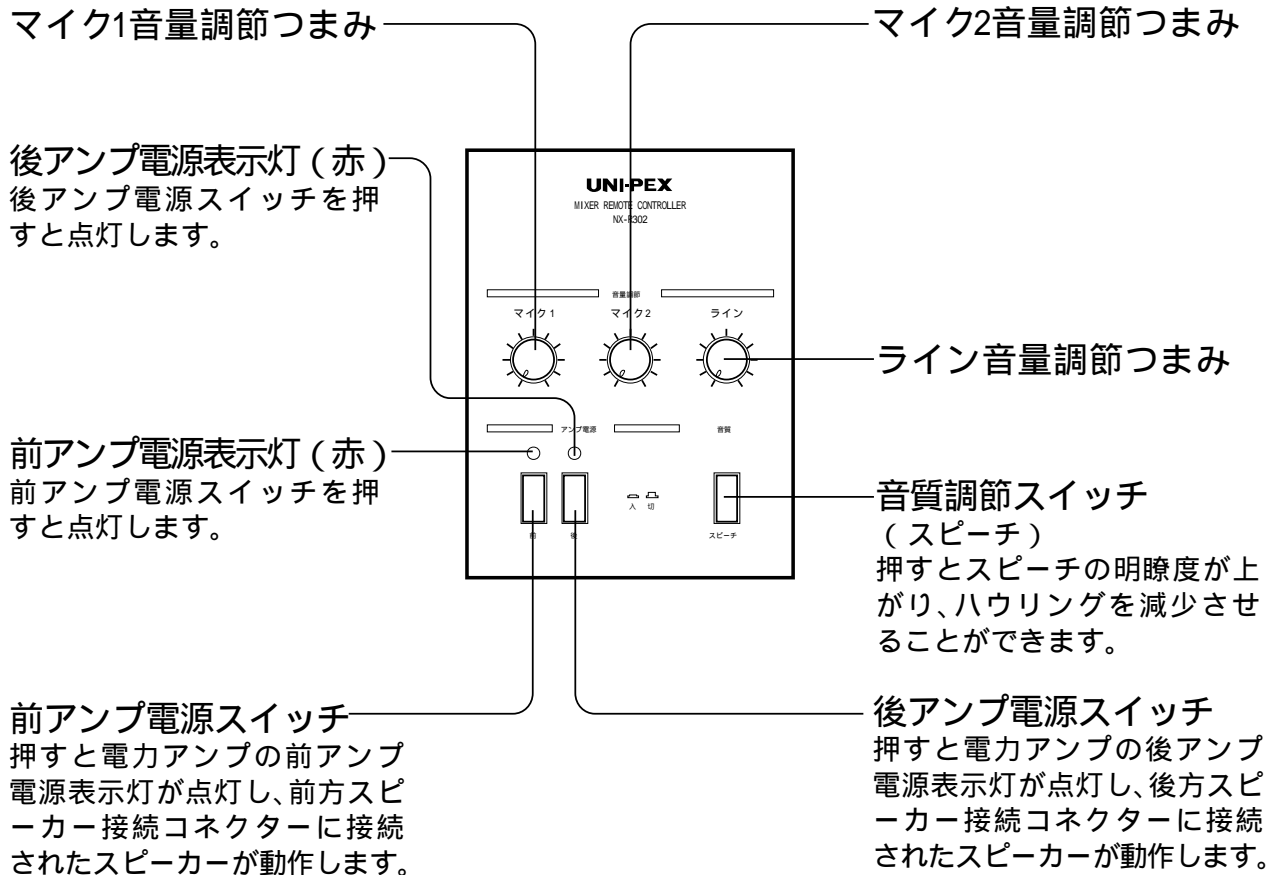
雑音が発生する場合は

- ・車載用として十分な雑音防止対策を施していますが、もし雑音が入る場合があれば、カーオーディオ、カーラジオなどの雑音防止処理方法に準じてください。

プラグを抜くときはコードを引っ張らない

- ・マイクロホンや予備入力のプラグをジャックから抜き取る時は、必ずプラグ本体を持って抜いてください。コードを持って引き抜くと断線やショートの原因になります。

# 各部の名称と説明



## 電源スイッチについて

本機は電源スイッチが2個あります。前アンプ電源スイッチは電力アンプの前アンプスピーカー接続コネクタに、後アンプ電源スイッチは電力アンプの後アンプスピーカー接続コネクタにそれぞれ対応しています。スピーカーを設置されるときに設定されることをお勧めします。設定しますと放送場所により必要なスピーカーのみを動作させることができます。

# マイクロホンの上手な使い方

マイクロホンを効果的に使うために、特に注意しなければならないのが、ハウリング(キーンと言う音)です。これは、スピーカーから出てきた音が、マイクロホンに戻り、音が循環することから起る現象です。これを防止するためには、音源以外の音をとらえにくい単一指向性マイクを使用し、マイクとスピーカーの位置に注意しながら設置することで、ハウリングの発生を避けることができます。

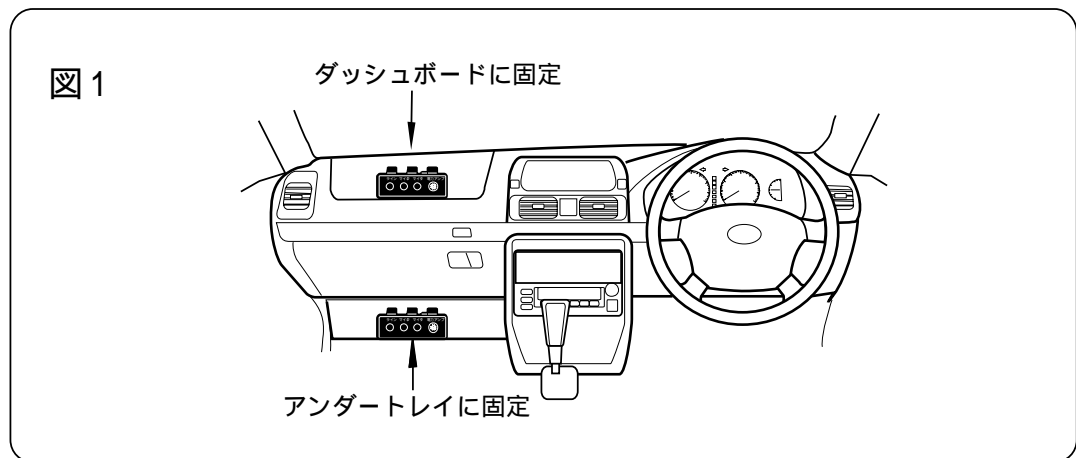
マイクロホンを使用する場合は、極端に口元に近づけたり離したりせず、なるべく一定の距離で使用してください。この距離は、2～5センチメートルぐらいが理想的です。また、マイクロホンには息をふきかけないように注意して使用してください。

マイクロホンを手で持ち使用する場合は、マイクの頭を手でにぎらないでください。マイクの頭を手でふさぐと低音だけが強調され、忠実な拡声できませんので、正しくマイクの中央部をにぎってお使いください。

## 取付方法(例)

付属の両面テープで下図のように自動車のダッシュボードやアンダートレイに固定するか、座席などに置いてください。(図1参照)

注) 座席などに置いて使用される場合は、本機に接続されているコードが抜けないようにご注意ください。



### 警告

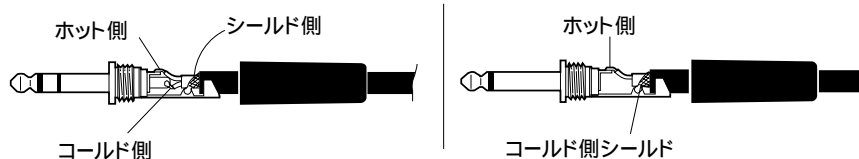
運転の視界や操作を妨げる場所に取り付けない。運転視界を妨げる場所やブレーキペダル付近などに取付、配線すると交通事故の原因となります。

エアバッグ装着車はエアバッグの装着箇所やその付近に取り付けない。エアバッグの作動不良による事故や、けがの原因となります。

# プラグの接続方法

ライン入力ジャックに外部接続機器を接続する場合は機器の出力方式を確認し、接続プラグを平衡、不平衡のいずれかで接続してください。ライン出力端子のない機器は外部スピーカー端子から出力を取出さなければなりません。このような場合は接続機器の外部スピーカー端子に等価の負荷抵抗を接続するか、市販の抵抗入コードをご使用ください。ステレオ機器の場合はモノラルに切換えるか、L/R両チャンネルを並列に接続してください。(図2参照)

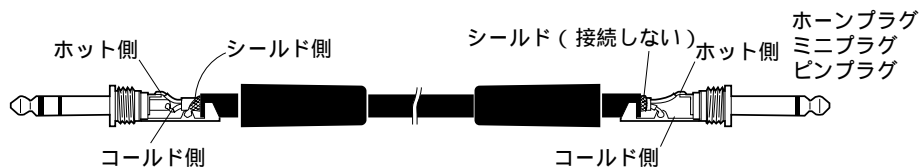
図2 マイク及びライン入力プラグ



## + アースやホットアースの接続機器の場合

(アンプ側)

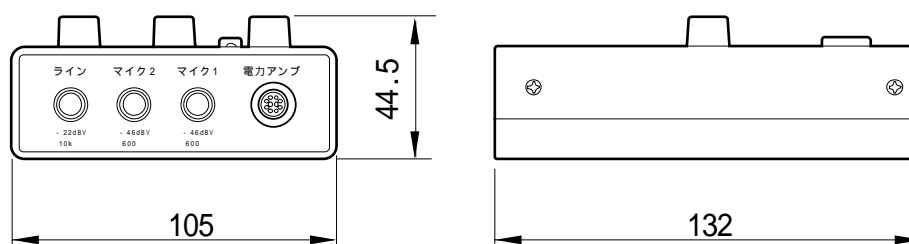
(接続機器側)



# 定格

使用電源	DC 10V ~ 32V(標準14V/28V) 12V/24Vバッテリー マイナスアース専用 (電力アンプより受電)
消費電流	250mA以下
定格出力	0dBV ± 3dB
出力負荷インピーダンス	600 平衡 (専用プラグ付コードにて電力アンプと接続)
ひずみ率	1%以下
周波数特性	200Hz ~ 10kHz ± 3dB (1kHz基準)
入力感度及びインピーダンス	マイク 1: 約 - 46dBV 600 不平衡 音量調節器付 マイク 2: 約 - 46dBV 600 不平衡 音量調節器付 ライン: 約 - 22dBV 10k 平衡 音量調節器付
音質調節	2ポジション切換可 1. フラット 2. スピーチ 200Hz に於いて - 6dB、10kHz に於いて - 10dB
信号対雑音比	60dB以上
動作表示	電力アンプ電源表示: 発光ダイオード 赤 (前後各1)
付帯機能	2系統制御可
使用温度範囲	- 5 ~ + 55
外装	鋼板 マンセルN1 近似色 ブラック
外形寸法	幅132mm 高さ45.5mm 奥行105mm
質量	約550g
付属品	取扱説明書 (保証書付)1、3極大形単頭プラグ 1、両面テープ 1

## 外観寸法図 (単位:mm)



製造元 日本電音株式会社  
発売元 ユニペック株式会社